

生産技術部門情報



報告会開催案内

鋼中介在物利用による組織と材質の制御研究部会

鋼中介在物による組織と材質制御の現状と制御メカニズムの検討

近年、鋼中介在物を厚板の溶接熱影響部、非調質高張力棒鋼などの組織と材質の制御に積極的に利用しようという研究が行われている。これは介在物/オーステナイト母相界面をフェライト変態の核生成サイトとして利用し、効果的に組織と材質の制御を行うものである。鋼中介在物利用による組織と材質の制御研究部会は、この分野の研究の現状整理と制御機構の解明を目的として平成5年3月に設立され、1) 公開文献調査を通じた介在物利用の現状整理と制御因子の探索、2) 計算モデルによる制御機構の検討について、2年間にわたり調査、研究、討論を行った。本報告会ではこれらの成果を発表し、この興味ある技術課題の今後の展望を探索したい。多数のご参加を切望する。

1. 日 時：平成7年11月4日(土) 13:10~17:00

2. 場 所：大阪大学吹田キャンパス(日本鉄鋼協会 秋季講演大会 第14会場)

3. プログラム：

13:10~13:20 はじめに.....榎本正人(茨城大)

〈文献調査〉

13:20~13:40 介在物利用の現状山本定弘(NKK), 安部聡, 稲田淳(神鋼), 野村一衛(愛知), 井上幸一郎(大同), 東司(日鋼)

13:40~14:00 核生成能評価と制御因子の探索.....野村一衛(愛知), 井上幸一郎(大同), 東司(日鋼),

山本定弘(NKK), 安部聡, 稲田淳(神鋼)

〈計算モデル〉

14:00~14:20 鋼中介在物の析出駆動力の計算.....岡口秀治(住金)

14:20~14:40 粒界フェライトの成長に伴う粒内変態駆動力の変化鳥塚史郎(NKK), 岡口秀治(住金)

14:50~15:10 溶質原子の欠乏層の生成による変態駆動力の変化.....藤岡政昭(新日鐵)

15:10~15:30 熱膨張の違いによる歪エネルギーの計算養手徹(NKK)

15:30~15:50 介在物/オーステナイト母相と介在物/フェライト核の界面エネルギーの計算.....板倉教次, 川端文丸(川鉄)

15:50~16:10 制御因子の定量的評価とまとめ.....岡口秀治(住金)

〈総合討論〉

16:20~16:40 成果のまとめと今後の課題間瀬秀里(新日鐵), 新倉正和(NKK)

16:20~17:00 討論

4. 参加費、参加申込みは不要です。当日、各講演A4判1枚の予稿集を配布いたします。

☆部会報告書販売中「鋼中介在物による組織と材質制御の現状と制御メカニズムの検討」

定価：5,500円(会員価格：4,500円)FAXにて下記宛お申し込み下さい。

問合せ先 (社)日本鉄鋼協会 生産技術部門 技術企画グループ 松本洋子 TEL (03)3279-6023(代) FAX (03)3245-1355

本会創立80周年記念「鉄-21世紀への夢」懸賞作文入賞作品の 10月号発表への変更について(お詫び)

昨年本誌12月号で募集を呼びかけました「鉄-21世紀への夢」懸賞作文には、多数の応募があり、3月31日締切で1部195編、2部186編の作品が集まりました。

入賞作品の発表は、本号で行う予定でしたが、当初の予想を越えた応募数のため審査が遅れ、次号(10月号)で行いますのでご了承をお願いいたします。

第157・158回西山記念技術講座 「21世紀のインフラを支える条鋼製品」テキストの在庫頒布のお知らせ

平成7年5月東京・大阪の2会場にて開催されました標記講座テキストの在庫があります。ご希望の方は下記へFaxにてお申込み願います。

1. 内容：

1) 条鋼製品の最近の動向、2) H形鋼圧延設備技術および製造技術の進歩と品質の向上、3) 棒鋼における製造技術の最近の動向、4) 棒・線材の二次加工技術の進歩、5) レール製造技術の進歩とその品質、6) 線材製造設備および製造技術の進歩とその品質、7) 棒鋼・線材製品の品質保証技術の進歩、8) 道路構造物と鋼材の意外な関係、9) 自動車における条鋼の役割と期待

2. テキスト代：会員価格：6,500円、定価：10,000円(送料、消費税、本会負担)

3. 申込先：(社)日本鉄鋼協会 学会部門事務局 刊行物管理グループ 寺嶋 FAX (03)3245-1355